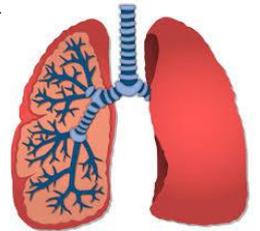


## 医学コラム 肺がん について

### 👉 肺がんとは

呼吸をする時、空気は鼻や口から体内に入り、さらに喉から気管を通り、次いで気管支に入ります。気管支はさらに分岐しながら肺泡に至ります。肺泡では酸素を身体に取り入れ、二酸化炭素を排出します。この気管支から肺泡に至る部分と、それを支持する組織を肺と呼び、ここに発生するがんのすべてが肺がんです。

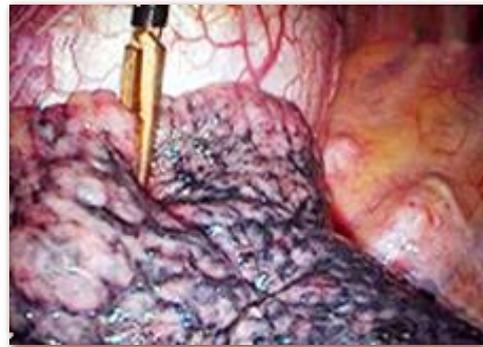
厚生労働省の「人口動態統計の概況」によると、平成29年1年間の死因別死亡総数のうち悪性新生物(がん)は約28%と第1位でした。そのうち肺がんは男性の死亡原因の第1位、女性の死亡原因の第2位と、頻度の高い疾患です。



喫煙者ほど肺がんになりやすく、一般にプリンクマン指数(B.I: 1日の本数×喫煙年数=喫煙指数)が600以上の重喫煙者は肺がんを発病しやすい高危険群です。近年は非喫煙者の発症も多く、タバコを吸ったことのない人でも、副流煙などによる肺がんに十分な注意が必要です。



非喫煙者の肺



喫煙者 (B.I: 1200) の肺

### 低線量肺がんCT検査 「より小さく、より早期の肺がんを発見し、早期に治療を行う」

転移を起こす前の完治可能な早期肺がんを見つけ、適切な治療で、肺がんによるがん死を回避するのに今のところ最も適切な検査とされています。

